



# くまがわ

## 患者様の 権利

1. 個人として、その人権を尊重される権利
2. 自分の受けている治療について知る権利
3. 良質の医療を受け、選べる権利
4. 公平で差別されない医療、及び、対応を受ける権利
5. 安心、安全な環境で治療を受ける権利

## 理念

地域社会に信頼される精神科医療をめざし、患者様に安全で安心される質の高いあたたかさとお癒しの医療を提供します。

## 基本方針

1. 満足していただける医療を行います。
2. 快適な院内環境に努めます。
3. 専門知識の向上に努めます。

## Contents

- 2P 新年のごあいさつ
- 3P 6病棟紹介、新人紹介
- 4P イベント紹介
  - 第9回デイケア文化祭
  - ふれあいピック
  - デイケア バス旅行
- 5P イベント紹介
  - ふれあい祭り開催
  - 城南地区秋季球技大会
  - 院内ビーチバレー大会
  - クリスマス会
- 6P ● 第52回熊本県精神保健福祉大会  
● 愛更会に、あ！行こうかい!!  
● おせち料理
- 7P ● 第60回九州精神医療学会  
● OT実習生より  
● お知らせコーナー



こまがわ 小坊主弟切  
(お名)こまがわ  
お名前 プルプル、トネコ  
お言葉 きらめき、あまのり、あまのり

**お茶会** 平成26年12月26日  
本格的な冬の到来を迎え、今年も毎年恒例のお茶会が開かれました。甘いお餅と苦い抹茶を味わい、どの患者様からも笑顔がこぼれていました。師走の忙しい中、琴の音色に季節を感じゆっくりとした時間を過ごすことが出来たのではないのでしょうか。



## 新年のごあいさつ

八代更生病院 理事長 院長  
宮本憲司朗

- 1、今年の方針：多職種によるチーム医療で、多様な精神疾患の治療に対応していきます。
- 2、精神科治療：精神科治療は患者さんの持っている自己回復力を引き出し利用する支援（お手伝い）をすることです。
- 3、精神科チーム医療：八代更生病院での精神科チーム医療とは患者様を中心とした多職種医療職とご家族とのチーム医療です。合併する身体疾患があれば、身体科との連携を行ないます。介護サービスが必要であれば介護と連携します。保健・医療・福祉行政との連携もあります。（司法、警察との連携も時にはあります。）
- 4、チーム構成員：チーム医療構成は院内すべての職種で、医師・看護師・薬剤師・PSW・OT・CP・看護補助・栄養士・調理師や事務職まで含みます。このチームにご家族も参加して頂きますし、時には介護サービス担当者、市役所生活介護課、保健師も入ります。
- 5、チーム医療と病院機能評価：現在八代更生病院のチーム医療は複雑に、密になってきています。今後ますます複雑になって行きます。今年の機能評価受審は複雑化した当院のチーム医療を整理してより効率的な運営が出来るようになると考えています。
- 6、精神科医療を取り巻く環境：今医療は地域包括ケアシステムで大きく変わろうとしています。少子化による年金収入の減少と支出の増大、医療費の増大抑制、高齢者介護費用の増大抑制に対応する年金・医療・介護の社会保障制度改革という医療政策の大改革です。その中の地域医療ビジョンでは医療提供体制改革により病床機能報告制度で高額化した医療費を圧縮しようと



しています。精神科は今回は対象外ですが、いずれ密度の高い精神科医療にも改革の波及があると思われれます。八代更生病院も院内では精神科療養病棟、認知症治療病棟、精神科急性期治療病棟、一般病棟での身体合併症対応など病床機能強化をはかり、地域精神科医療では、GH運営、長期在院者の退院促進、訪問看護、精神科デイケア、通院精神科作業療法でのリワークプログラム、こどもSSTなど外来機能を充実させてきています。地域連携室では地域の病院・医院や保健センターとも連携を深めています。これに加え、今年は訪問看護ステーションを設立する予定です。機能分化された病棟と外来医療における地域精神科医療で八代圏域での地域包括ケアシステムに大きな貢献ができると思います。

- 7、まとめ：八代更生病院職員の皆様一人ひとりがこのことを十分に理解して、各人が地域精神科医療に貢献しているという自負を更に持って行けるようになることを目指しています。

平成27年1月5日 八代更生病院年賀式より



## 6病棟紹介

6病棟は精神科一般病棟であり治療抵抗性統合失調症の治療を主体としています。

治療抵抗性統合失調症とは「統合失調症の診断が確定していて、かつ数種類の抗精神病薬を十分な期間、十分な量投与したにも関わらず、十分な反応を示さない症例」のことをいいます。治療としてはクロザピン

(クロザリル)の投与や修正型電気けいれん療法(mECT)を実施しています。両方の治療を行っている病院は県内でもごくわずかであり、当病棟はその治療を主として行っている病棟です。11月には隔壁を設置し、機能分化を行いました。

今後は棟外活動に力を入れて、SSTで社会復帰支援を行って行こうと思っています。



看護師 かじた じゅん  
**梶田 潤**

4月から勤務しておりますが、勉強する事もたくさんあり頑張っていきたいと思っております。まだまだ未熟者ですがよろしくお願いします。



看護師 まつだ まさよ  
**松田 雅代**

4月に入職して半年以上になりました。スタッフ・患者様を通じて、沢山の事を学んでいます。これからも頑張っていきたいと思います。



准看護師 はまだ やすひさ  
**濱田 安久**

病院理念・看護理念を目標に初心忘れることなく、努めていきたいと思っております。よろしくお願いします。

## 6病棟 新人紹介



看護補助 もり としかつ  
**森 利勝**

5月から看護補助として勤務しています。患者様が安全で安心して過してもらえる様に日々努力して頑張っていきたいと思っています。



看護補助 まりこちずこ  
**鞠子 千津子**

私は11月から看護補助として働いています。病院で働くのは初めてなので覚えることだらけで毎日苦戦しています。これから、少しでも患者様のお役にたてるよう頑張りたいと思っています。どうぞ、よろしくお願い致します。



## ■ イベント紹介

### ● 来場者83名の大盛況～第9回ダイケア文化祭～ 平成26年9月25日

秋色次第に濃くなっていく中、日頃の活動内容の発表の場として文化祭を開催しました。

今回は多くの方にダイケアを知って頂きたいと活動、就労体験プログラム、園芸などの紹介に力をいれました。又、メンバー全員で文化祭前の準備、当日の総合案内、創作等の説明を分担し「全員で文化祭を盛り上げよう」をスローガンに取り組みました。

展示では習字、絵手紙、粘土細工等の創作等に加え、趣味コーナーではマラソンを頑張るメン



バー、絵の大好きなメンバー、繊細なビーズアクセサリーを作るメンバー等、日頃からの趣味を発揮できる場にもなりました。

茶道ではクラブメンバーがお茶を点て60名の方におもてなしてきました。又、メンバーで合唱を披露し病棟の患者様と一緒に唄ったりと、有意義な一日となりました。

通所メンバーからは「お客さんに来てもらって嬉しかった。」「来年も頑張りたい。」等の感想が聞かれました。沢山のご来場ありがとうございました。

### ● 手をつなぎ みんなで咲かそう 笑顔の輪～ふれあいピック～

平成26年10月24日



熊本県精神障害者スポーツ大会（ふれあいピック）がパークドーム熊本にて開催されました。ダイケアからもメンバー14名、スタッフ4名が八代地域ピンキーズとして参加しました。

競技種目は全6種目で綱引き、玉入れ、サバイバルゲーム、食欲の秋（パン食い競争）チーム対抗リレー、交流レクリエーションがあり全員で精一杯、競技を頑張りました。又、今年のアトラクションはくまモン体操があり、くまモンと一緒に楽しみました。

参加者より「今年はサバイバルゲームで残ったので嬉しかった。」「綱引きで勝てたので良かった。」等の感想が聞かれ、有意義な一日となりました。

### ● ゆらり天草の旅 ～ダイケア バス旅行～

平成26年11月14日

秋晴れの中、安川副院長も一緒に「天草旅行」に参加し社会体験を深めました。車内では安川、渡邊両添乗員?の説明やメンバー同士の和やかな話あり、10年ぶりの天草旅行で「だいぶ変わったねー」の声も聞かれました。

観光地の祇園橋、天草切支丹館は初めて訪れたメンバーが多く、歴史ある橋や「天草、島原の乱」についての知識を深めることが出来ました。楽しみの昼食も「タコ飯丼」で新鮮な魚を頂き「思ってた以上の量が満足でした。」「タコ天が柔らかくてとてもおいしかった。」「景色も、タコ飯も最高でした。」「あんなタコ天は天草でしか食べられぬ。」の声も聞かれました。

また、寒いと思いついで厚着での参加でしたが暖かい天候にも恵まれ大満足の社会体験となりました。

帰りには「さて来年はどこにしようか・・・」の声も聞かれました。





## ● わくわく、笑顔キラリの ふれあい祭り 平成26年10月18日

晴天に恵まれ清々しい風が吹く中で、第16回更生病院ふれあい祭りを開催しました。

可愛らしさと元気あふれるやすらぎ保育園の和太鼓に始まり、麦島婦人会、一番人気の美空すずめ歌謡ショーでステージイベントは大盛況、さらにスタッフバンドや3年連続で出演をしていただいている八代工業高校の吹奏楽演奏、今年から初参加していただいた童謡連の皆様の力溢れる踊りなど、目が離せないお祭りとなりました。大人も子どももわくわく、笑顔がキラリと輝く大抽選会は今年も喜んで頂けるものばかりでした。

また、今年の露店販売はスタッフの試行錯誤で新商



品が並び完売することができました。

来年も皆様の期待に沿えるよう頑張りたいと思います。たくさんの方のご協力ありがとうございました。

## ● 珍プレー好プレーが続出!? ～院内ビーチバレー大会～

平成26年11月18日



やや肌寒い気候の中で、毎年恒例の院内ビーチバレー大会が開催されました。今年は、デイケアからユニークな名称の3チーム（ボルターズ、ステイングス、サインはV）の参加と病棟から4チームが参加しました。

好プレー・珍プレーが続出しましたが、すぐに身体も暖まりました。今年の結果は、3病棟チームの連覇となりました。また、職患対抗試合も盛り上がり、久しぶりに職員チームが勝利しましたが、職員の息切れがかなり目立ちました。これからますます寒くなり、運動不足になりがちな季節ですが、来年の球技大会に向けて、いい目標が出来たと思います。

## ● 秋空に咲く優勝の花 ～城南地区秋季球技大会～

平成26年11月5日



朝晩冷え込む気候の中で球技大会に臨みました。ゲートボールは、日焼けクリームを塗って頑張りましたが、7位という結果になりました。しかし、卓球は、静寂の中にも緊張感が走り、見事優勝しました。ミニバレーも、コートいっぱい走り回り、ストレートで優勝しました。同点で迎えた総合優勝は患者様3人のじゃんけん大会にて勝利し、見事総合優勝しました。

天候にも運にも恵まれた晴れ晴れしい一日となりました。今後も患者様の治療の一環として継続して参加していきたいと思います。

## ● 一足早く、クリスマス

平成26年12月16日

今年も四季を感じる行事の一つ、クリスマス演芸会がありました。各病棟、趣向を凝らした出し物で、観客席からは大きな歓声・声援があり、大変盛り上がりました。最後にはクリスマスプレゼントの大抽選会が行われ、抽選を行うたびに歓声が上がリ、豪華景品を手にと笑顔が絶えない一日となりました。





## 第52回 熊本県精神保健福祉大会 ～精神科医療永年勤続者表彰を受けて～

平成26年10月10日  
看護師 本村優子

先日、荒尾総合文化センターにて熊本県精神保健福祉協会主催の協会表彰があり、精神科医療永年勤続表彰者として看護部から6名（坂本豊美、塚本千恵美、岩本松代、桑原美恵子、山田君代、本村優子）が表彰を頂きました。

式典の前のアトラクションとして、「有明貝取り音頭保存会」と「城ヶ崎病院デイケア」の発表がありました。玉名のゆるキャラの「タマにゃん」も登場し、歌とダンスが披露され、温かい雰囲気の中でプログラムは進行していきました。

その後、日本理化学工業株式会社の大山泰弘様より「みんなが心から幸せになれる社会とは～知的障害者に導かれた企業経営から～」という演題での講演がありました。

チョークを製造されている会社のなかで、20歳から60歳までの知的障害者とともに40年間働

き、「人生の中で一身不乱に働く方々と出会えたことは人生の中で最高のラッキーだった。」という話がありました。また、人間として幸せなことは「人の役に立つこと、必要とされること、愛されること。」と話され、とても感動しました。

荒尾までの往復の電車の中で、入職した頃を思い出しながら、15年間皆さんに支えられて今日まで働くことができたのだと感謝の気持ちを語り合いました。今後は体調管理をしながら、恩返しの意味をこめて、八代更生病院の発展に少しでもお役に立てるように、微力ながらも力を尽くしたいと思います。



## 愛更会に、あ！行こうかい！！

平成26年10月11日  
セレクトロイヤル八代

第10回八代更生病院の愛更会が開催され、退職された先輩方と在職者でひと時の時間を過ごしました。

今年は愛更会が始まって10回目ということで記念すべき年であり、前年亡くなられた今村理事長先生を偲びながら思い出話に花が咲きました。私たちが知らない昔の更生病院の懐かしい話や苦勞話を聞くことができ歴史の深さを痛感いたしました。



また、職員旅行でハワイに行った時のビデオを見ながら嶋田次長の名解説で会場も大笑いし、おいしい和洋折衷の料理に舌つづみしながら和やかな雰囲気に包まれました。

年々、退職された方の参加が少なくなり、さびしい気がします。参加された先輩方はとてもはつらつとされていてお年を感じさせず、生き生きと過ごしていらっしゃる事が私たち後輩にとって励みになりました。改めて健康の大切さを教えられた気がします。

最後に病院の発展と参加者全員の健康と発展を祈念し、来年も元気に再会できることを約束してお開きになりました。

## 《栄養科》おせち料理御献立 平成27年 元旦



- |       |              |       |            |
|-------|--------------|-------|------------|
| ◆お口取り | 数の子 黒豆 寿かまぼこ | ◆酔の物  | 紅白なます 柚子風味 |
| ◆焼き物  | 寒ブリの照り焼き     |       | 梅花れんこん     |
| ◆揚げ物  | 祝い海老の豪華フライ   | ◆御飯物  | 赤飯 黄金巻き寿司  |
| ◆煮物   | 牛肉のやわらかごぼう巻き | ◆甘味   | 寒梅 栗の甘露煮   |
|       | ふきの門松風 昆布巻き  |       | 熊本産干し柿     |
|       | 梅ひねり人参 里芋の白煮 | ◆お吸い物 |            |
|       | 椎茸の含め煮       |       |            |



## 第60回九州精神医療学会（福岡）

### 高齢者アルコール依存症患者に対する 断酒の取り組み

平成26年12月4日  
藤野博史 中山和彦

高齢者アルコール依存症患者は認知機能障害を呈していることが多く、断酒プログラムの内容を一部分変更して対応していました。今回患者のパーソナリティに目を向けて「その人の特性」を活かした断酒プログラムについて発表しました。

学会でも、高齢者の看護についての発表があり、今後も高齢者の看護が必要でありよりよい看護を実施していく必要があると考えました。

今回の取り組みや他病院の発表を今後の看護に生かしていきたいと思えます。



### 攻撃性を伴った帰宅要求を続ける 認知症患者への関わり

平成26年12月4日  
米ふしみ 田上三代子

今回演者として初めて参加させていただきました。当院の認知症治療病棟における、レビー小体型認知症の症状の特徴に合わせた関わりを変化させながら対応した結果、BPSDの改善がみられ施設への退院となった症例を発表させていただきました。

当日はメインホールということもあり朝から緊張しっぱなしでしたが、同行された科長、主任のフォローもあり無事に発表を終える事ができ、その日の夜は感謝と達成感で迎える事が出来ました。その他様々な研究発表があり、刺激を受けました。

今後、より良い看護に反映できるよう努めたいと思えます。

### クロザピン投与事例の看護 ～多飲症合併から～

平成26年12月5日  
鶴山泰子 松田裕司 黒澤昭生

12月の寒さを肌で感じながら、今回、クロザピンの看護というテーマで発表させていただきました。2日目の朝早くからの発表という事もあり、緊張、不安でいっぱいでした。

当病棟では現在も治療抵抗性のある患者へクロザピンの治療が行われています。発表したことを生かし、今後もクロザピンの看護を行っていききたいと思えます。

## OT実習生より

### ～実習を終えて～

つちだきみ  
九州中央リハビリテーション学院 土田 葵美  
【平成26年8月4日～9月26日】

最初は不安ばかりでしたが、作業療法スタッフの先生を初め、職員の皆様に優しく接して頂き、安心して実習ができました。誠にありがとうございました。今回の実習では、たくさんの事を丁寧に指導して頂いた事で、常に考えさせられ、工夫していく事の楽しさや、社会人として大切な事を学ばせて頂きました。

学ばせて頂いた事を今後活かして頑張っていきたいと思えます。

## お知らせ

### ◆書籍紹介◆

医歯薬出版株式会社  
吉田 貞夫 編



今回、栄養科の二田口が、摂食障害の方へのアプローチについて、一部執筆しております。食事が入らないときのアプローチ法が載っています。高齢の方で食が細い方への参考になります。どうぞ。 栄養科



## 外来診療 ご案内

※精神科医が  
担当します。

		月	火	水	木	金	土
午前	新来	○	○	○	○	○	
	再来	○	○	○	○	○	○
午後		予約外来					休診

## 診療 科目

精神科、心療内科、内科

## 受付 時間

新来 ▶ 午前 8:30~11:30(月~金)

再来 ▶ 午前 8:30~12:00(月~土)

午後13:30~16:00(月~金)

新来は予約制で月~金曜日の午前中のみとなります。

## 交通の ご案内



鹿児島線八代駅から車で15分  
産交バス千反町バス停から3分

- JR八代駅から……………車で15分
- バスでお越しの際は八代駅方面から産交バス植柳経由→「南平和町」行き、又は植柳経由→「君ヶ淵」「破木」「坂本駅」行きにお乗りください
- 産交バス「千反町」バス停より徒歩3分
- ゆめバス「迎町交差点」バス停より徒歩3分

## スタッフ募集

現在、医師、薬剤師、看護師、  
准看護師、看護補助を  
募集しています。

### 委細面談

連絡は、事務長 久保、  
または事務次長 嶋田まで、ご連絡ください。



医療法人 山田会

## 八代更生病院

〒866-0043 八代市古城町1705

TEL(0965)33-4205

FAX(0965)35-8275

URL <http://www.y-kousei.jp/>

mail [info@y-kousei.jp](mailto:info@y-kousei.jp)